

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	— (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	木更津市 (12206)
地域名 (地域内農業集落名)	武田堰B地区 (農業集落:大稲、真里、田面、赤坂、下内橋、瑞穂集落各一部) 大稲、真里、下内橋、戸国、茅野、真里谷

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	156.06 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	135.25 ha
② 田の面積	149.31 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	6.75 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	73.01 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	9.13 ha
(参考)区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	— ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	— ha
(備考)遊休農地面積 5.85ha(うち1号遊休農地 5.85ha、2号遊休農地 0ha)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

【真里集落】

- ・水稻を中心として耕作されている。
- ・耕作者の年齢層が高く、後継者が不足している。
- ・休耕している農地や遊休農地も増えており、保安全管理が難しくなっている。
- ・隣接市である袖ヶ浦市の百目木営農組合や農業者が耕作をしている農地も多くみられる。
- ・一定の規模で認定農業者や大規模な経営体に集約ができていない。
- ・畑ではいしのしやアライグマ、キョン等による被害も出ている。

【大稲集落】

- ・水稻中心として耕作されている。
- ・耕作者の年齢層が高く、後継者が不足している。
- ・水田となっているため水の管理が難しく、どぶ田やぬかりもあるため機械が入らない農地も多い。そのため遊休農地だけでなく、耕作されていない農地（保安全管理農地）が増えていることが問題となっている。

【川田集落／人・農地プラン実質化済】

川田集落は大正時代に区画整理された水田地帯で、農地1筆当たりの平均面積は約6aと小さく、農道も狭い。大型機械による農作業は困難で便が悪いため、地区外からの農地の受け手がいない状況にある。地区の持続的な営農を確保するためには、農道を含めたほ場整備事業の実施が最優先課題である。また昔は掘抜き井戸と併用している田もあったが、今は枯れてしまっており、すべての田に水が行っていない状況も見られる。こうした水利の問題も休耕田の増加へ繋がっており、休耕田の荒地化も多くはないが見られる。

農地利用の現状は水稻単作であり、水稻以外は露地野菜がわずかにある程度となっている。農業者の高齢化による、更なる遊休農地の増加が懸念されている。

鳥獣被害については、小型・中型獣類によるトウモロコシや落花生、米の被害などが中心だった。しかしイノシシの目撃情報もあり今後被害の増加が懸念される。

【下内橋集落】

- ・水稻中心でミニトマトなどの施設野菜も栽培されている。
- ・隣接市である袖ヶ浦市の百目木営農組合や農業者が耕作している農地もみられる。
- ・現在は認定農業者を中心にある程度の集約がされている。
- ・農業者の高齢化が進んでいる。（認定農業者も60代70代の人が多い。）
- ・農地の活用率は高く、休耕田（保安全管理地）は少ない。
- ・幹線水路の左岸側の護岸の崩落箇所が多い。
- ・用水路の止め堰が人力管理されている。

【下川原・二階堂（開田）集落】

- ・水稻と露地野菜が中心である。
- ・隣接市である袖ヶ浦市の農業者が耕作している農地もみられる。
- ・昨年から認定新規就農者が露地野菜の栽培を始めた。
- ・下川原は認定農業者を中心にある程度農地の集約化がはかられている。二階堂（開田）は排水路がなく、砂地だったりするところがあり、休耕田となってしまうところが多い。また農道が狭く、保安全管理されている休耕田も新たな耕作者を見つけづらい状況にある。
- ・U字溝の目地がはがれて崩れるなど用水路が老朽化し、小規模な環境整備が必要な箇所がある。
- ・下川原の西側に位置する小櫃川の河川敷に竹や草が生い茂っており、そこで発生する虫などが農地に影響を与えている。
- ・イノシシが出没して、作物や畦畔に被害が出ている。また畦畔が崩れ排水路が詰まるなどしている。

(3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

【真里集落】

- ・ほ場整備後に向け農地集積を一層図るとともに、アンケートにもあった営農組合の設立も検討し、効率的な生産体制を整えることで規模拡大を希望している農家や若い農業者の呼び込みに繋げていく。
- ・県や市と協力し、交付金や制度の活用により荒廃農地、遊休農地の解消に努めていく。

【大稲集落】

- ・現在は水の状況が悪いので、ほ場整備による改善を目指していく。排水が改善されることで果樹（ブルーベリー等）の栽培を導入し、収益性の向上やブランディングに努めていく。
- ・近隣市や市内の他地域も含めて認定農業者や大規模農家にまわって耕作してもらえるように地域全体で働きかけていく。
- ・県や市と協力し、交付金や制度の活用により荒廃農地、遊休農地の解消に努めていく。

【川田集落／人・農地プラン実質化済】

地域の主要作物である水稻を安定的に生産するとともに、ほ場整備後に向けた農地集積を図っていく。ほ場整備後は乾きの良い農地を中心に野菜にも取り組み、新規就農者も含め地域内外から多様な人材の確保・育成に努めていく。

取り組む農家が増え始めている水稻直播栽培や新規技術による省力化について、地域で情報の収集・共有を図り、規模拡大をしやすい環境づくりや所得の向上を目指していく。

鳥獣の被害対策については現在は対策の必要はない程度だが、イノシシの目撃情報もあることから、今後の動向を注視して必要に応じて対策を行う。

【下内橋集落】

ほ場整備後に向けた農地集積を図るとともに、元々施設野菜の素地があることから、高収益な作物にも取り組むことにより農業所得の向上を図っていく。また環境整備や維持管理については現在耕作者中心に行っているが、耕作者の高齢化もあり、所有者を含めた地域ぐるみでの体制を整えていく。

【下川原・二階堂（開田）集落】

集落の農業維持のため、主要作物である水稻を安定的に生産するとともに、地域内外から多様な人材を確保する。また、新規就農者が定着できるように地域でサポートしていく。農地集積を図るためには小規模な環境整備が必要なことから、補助事業の活用も含めて検討していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを進めつつ、認定農業者を中心とする担い手に集約するとともに、地域外から希望する認定農業者や認定新規就農者を受入れ、さらに農業を担う者を募り、地域全体で利用する体制の整備を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	13.58	%	将来の目標とする集積率
			52.99 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
一定の団地化がされている集落とそうでない集落で差ができています。団地化が図られていない集落については、今後の耕作状況をみながら団地化を進めていく。(令和16年度)			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組	
【真里集落】 ほ場整備後における水田利用は、主に認定農業者や広く耕作している者が担っていく。集落又は土地改良区支区などの組織が土地利用調整機能を発揮することで、機構を通じた担い手への面的集積の実現を図る。	
【大稲集落】 ほ場整備後における水田利用は、主に認定農業者や広く耕作している者が担っていく。集落又は土地改良区支区、隣接市である袖ヶ浦市の営農組織などが土地利用調整機能を発揮することで、機構を通じた担い手への面的集積の実現を図る。	
【川田集落／人・農地プラン実質化済】 ほ場整備後における水田利用は、主に認定農業者が担い、畑利用は、認定新規就農者等新規参入者の受け入れを促進する。集落又は土地改良区支区などの組織が土地利用調整機能を発揮することで、機構を通じた担い手への面的集積の実現を図る。	
【下内橋集落】 ほ場整備後における水田利用は主に認定農業者が担い、高収益作物等の生産については、認定新規就農者等新規参入者の受け入れを促進する。集落又は土地改良区支区などが土地利用調整機能を発揮することで、機構を通じた担い手への面的集積の実現も図る。	
【下川原・二階堂(開田)集落】 農地中間管理機構を活用し、認定農業者や認定新規就農者を中心に農地の集積を進める。	
(2) 農地中間管理機構の活用方法	
【真里集落、大稲集落、川田集落、下内橋集落、下川原・二階堂(開田)集落】 農地の貸し借りは、原則として農地中間管理事業を活用し、目標地図に位置付ける者への集約を図っていく。	
(3) 基盤整備事業への取組	
【真里集落・川田集落】 地区の永続的な営農を確保するためには、ほ場整備は不可欠である。農業の生産効率の向上や農地の集積・集約化を図るため、ほ場区画の拡大、農道・用排水路・暗きょ排水の整備など、農地の基盤整備に取り組む。	
【大稲集落】 地区の永続的な営農を確保するためには、ほ場整備は不可欠である。特に水の水環境改善を図り、排水等の改善後にはブルーベリーなどの果樹栽培にも取り組み、収益性の向上を目指していく。	
【下内橋集落】 地区の永続的な営農を確保するためには、ほ場整備は不可欠である。農業の生産効率の向上や農地の集積・集約化を図るため、適正な規模へのほ場区画の拡大、農道、用水路(パイプライン化等)や排水路、暗きょ排水の整備など、農地の基盤整備に取り組む。	
【下川原・二階堂(開田)集落】 用排水が良くないことにより、田としての利用が難しい農地もある。今後農業者の意向を踏まえ、国・県の補助事業等の活用による負担の少ない形での農地の環境改善を目指していく。	

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組 【真里・大稲集落】 県、市、農業委員会や農協など関係機関との連携を図り、地域内外から多様な経営体の確保に努める。 また、地域で省力栽培や新規就農者へのサポートに取り組み、お互いに協力していくことで、営農しやすい環境をつくっていく。 【川田集落／人・農地プラン実質化済】 施設園芸を含め、出荷体制や経済性など地域に適した園芸作物の導入を図るため、関係機関と連携し新規就農者も含め地域内外から多様な人材の確保・育成に努めていく。 【下内橋集落】 施設園芸を含め、出荷体制や経済性など地域に適した作物の導入を図るため、関係機関と連携し積極的に新規参入者の受け入れを図る。また、今後営農組合の設立も検討し、効率的な生産体制と地域内外からさまざまな経営体を受入れやすい体制を目指していく。 【下川原・二階堂(開田)集落】 県、市、農業委員会や農協など関係機関との連携を図り、地域内外から多様な経営体の確保に努める。また、今後営農組合の設立も検討し、効率的な生産体制を整えていく。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 【真里集落、大稲集落、川田集落、下内橋集落、下川原・二階堂(開田)集落】 農業支援サービスを行う事業体の情報を地域内で共有し、適切なサービスを選択できるようにすることで、新たな遊休農地の発生防止を図ると共に既存の遊休農地の解消に努めていく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☒	①鳥獣被害防止対策	☒	②有機・減農薬・減肥料	☐	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☒	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☐	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☒	⑩その他
【選択した上記の取組内容】 【真里集落】 ⑩直播など省力化と水環境の悪い現況でも活用できる栽培方法に基盤整備と併せて取組み、収益性の向上と遊休農地の発生防止や解消に努めていく。 【大稲集落】 ⑤水環境の改善を図り、ブルーベリーなどの果樹栽培にも取り組み、収益性の向上を目指していく。 ⑩直播など省力化と水環境の悪い現況でも活用できる栽培方法に基盤整備と併せて取組み、収益性の向上と遊休農地の発生防止や解消に努めていく。 【川田集落】 ①現在は対策の必要はない程度だがイノシシの目撃情報もあることから、今後の動向を注視して必要に応じて対策を行う。 ⑩省力化(直播や新規技術)について、地域で情報の収集・共有を図り、規模拡大をしやすい環境づくりや所得の向上を目指していく。 【下内橋集落】 ②国際市況の影響を受けやすい肥料について、経営に合った施肥量の低減技術の導入を検討することで負担軽減を図る。 ⑩省力化(新規技術)について、地域で情報の収集・共有を図り、規模拡大をしやすい環境づくりや所得の向上を目指していく。 【下川原・二階堂(開田)集落】 ①イノシシが出ており被害も出ていることから、今後ワイヤーメッシュ柵等の設置を検討していく。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	82経営体		54.44 ha	0 ha		118.3 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4. 作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5. 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

[illegible]

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3: 提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農		水稲	0 ha	0 ha	水稲	13.91 ha	0 ha	1	
2	認農		水稲、キュウリ	0.62 ha	0 ha	水稲、キュウリ	2.17 ha	0 ha	2	
3	認農		水稲	2.41 ha	0 ha	水稲	8.67 ha	0 ha	3	
4	認農		水稲	1.83 ha	0 ha	水稲	7.43 ha	0 ha	4	
5	認農		水稲	0.67 ha	0 ha	水稲	0.67 ha	0 ha	5	
6	認農		水稲	0 ha	0 ha	水稲	3.71 ha	0 ha	6	
7	認農		水稲	1.84 ha	0 ha	水稲	6.58 ha	0 ha	7	
8	利用者		水稲	1.07 ha	0 ha	水稲	1.02 ha	0 ha	8	
9	利用者		水稲	1.58 ha	0 ha	水稲	1.58 ha	0 ha	9	
10	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.58 ha	0 ha	10	
11	利用者		水稲	1.05 ha	0 ha	水稲	1.94 ha	0 ha	11	
12	利用者		水稲	1.57 ha	0 ha	水稲	1.21 ha	0 ha	12	
13	利用者		水稲	0.6 ha	0 ha	水稲	0.53 ha	0 ha	13	
14	利用者		水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.56 ha	0 ha	14	
15	利用者		水稲	0.24 ha	0 ha	水稲	0.32 ha	0 ha	15	
16	利用者		水稲	1.31 ha	0 ha	水稲	1.82 ha	0 ha	16	
17	認農		水稲	2.37 ha	0 ha	水稲	4.16 ha	0 ha	17	
18	利用者		水稲	0.83 ha	0 ha	水稲	0.52 ha	0 ha	18	
19	認農		水稲、露地野菜	2.84 ha	0 ha	水稲、露地野菜	4.36 ha	0 ha	19	
20	認農		水稲	1 ha	0 ha	水稲	9.26 ha	0 ha	20	
21	利用者		水稲	1.47 ha	0 ha	水稲	1.78 ha	0 ha	21	
22	利用者		水稲	0.48 ha	0 ha	水稲	0.18 ha	0 ha	22	
23	利用者		水稲	0.71 ha	0 ha	水稲	0.03 ha	0 ha	23	
24	認農		水稲、トマト、花き	2.34 ha	0 ha	水稲、トマト、花き	3.44 ha	0 ha	24	
25	認農		水稲	0 ha	0 ha	水稲	1.16 ha	0 ha	25	
26	利用者		水稲	0.12 ha	0 ha	水稲	0.12 ha	0 ha	26	
27	利用者		水稲	0.12 ha	0 ha	水稲	0.12 ha	0 ha	27	
28	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.52 ha	0 ha	28	
29	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.99 ha	0 ha	29	
30	認農		水稲	2.29 ha	0 ha	水稲	4.29 ha	0 ha	30	
31	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.74 ha	0 ha	31	
32	利用者		水稲	0.41 ha	0 ha	水稲	0.14 ha	0 ha	32	
33	利用者		水稲	0.08 ha	0 ha	水稲	0.08 ha	0 ha	33	
34	利用者		水稲	0.27 ha	0 ha	水稲	0.03 ha	0 ha	34	
35	利用者		水稲	0.76 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	35	
36	認農		水稲、露地野菜	1.42 ha	0 ha	水稲、露地野菜	11.39 ha	0 ha	36	
37	利用者		水稲	0.09 ha	0 ha	水稲	0.07 ha	0 ha	37	
38	認就		露地野菜	0.14 ha	0 ha	露地野菜	0.14 ha	0 ha	38	
39	認農		水稲、キュウリ、落花生	0.62 ha	0 ha	水稲、キュウリ、落花生	0.79 ha	0 ha	39	
40	認農		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.23 ha	0 ha	40	
41	利用者		水稲	0.53 ha	0 ha	水稲	0.48 ha	0 ha	41	
42	認農		水稲、キュウリ	0.64 ha	0 ha	水稲、キュウリ	0.25 ha	0 ha	42	
43	利用者		水稲	0.54 ha	0 ha	水稲	0.54 ha	0 ha	43	
44	利用者		水稲	0.07 ha	0 ha	水稲	0.07 ha	0 ha	44	
45	利用者		水稲	0.86 ha	0 ha	水稲	0.09 ha	0 ha	45	
46	利用者		水稲	1.09 ha	0 ha	水稲	0.96 ha	0 ha	46	
47	利用者		水稲	1.31 ha	0 ha	水稲	1.78 ha	0 ha	47	
48	利用者		水稲	1.52 ha	0 ha	水稲	0.08 ha	0 ha	48	
49	利用者		水稲	0.23 ha	0 ha	水稲	0.23 ha	0 ha	49	
50	利用者		水稲	0.41 ha	0 ha	水稲	0.31 ha	0 ha	50	
51	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.44 ha	0 ha	51	
52	利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.08 ha	0 ha	52	
53	利用者		水稲	0.45 ha	0 ha	水稲	0.24 ha	0 ha	53	
54	利用者		水稲	0.49 ha	0 ha	水稲	0.11 ha	0 ha	54	
55	利用者		水稲	0.36 ha	0 ha	水稲	0.05 ha	0 ha	55	
56	利用者		水稲	0.35 ha	0 ha	水稲	0.03 ha	0 ha	56	
57	利用者		水稲	0.38 ha	0 ha	水稲	0.28 ha	0 ha	57	
58	利用者		水稲	0.19 ha	0 ha	水稲	0.19 ha	0 ha	58	
59	利用者		水稲	0.41 ha	0 ha	水稲	0.41 ha	0 ha	59	
60	利用者		水稲	0.72 ha	0 ha	水稲	0.51 ha	0 ha	60	
61	利用者		水稲	0.51 ha	0 ha	水稲	0.51 ha	0 ha	61	
62	利用者		水稲	1.21 ha	0 ha	水稲	1.02 ha	0 ha	62	
63	利用者		水稲	1.11 ha	0 ha	水稲	1.16 ha	0 ha	63	

64	利用者		水稻	0.14 ha	0 ha	水稻	1.85 ha	0 ha	64	
65	利用者		水稻	1.31 ha	0 ha	水稻	0.31 ha	0 ha	65	
66	利用者		水稻	0.44 ha	0 ha	水稻	1.49 ha	0 ha	66	
67	利用者		水稻	0.41 ha	0 ha	水稻	0.41 ha	0 ha	67	
68	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.23 ha	0 ha	68	
69	利用者		水稻、ブルーベリー	0.85 ha	0 ha	水稻	0.85 ha	0 ha	69	
70	利用者		水稻	0.22 ha	0 ha	水稻	0.22 ha	0 ha	70	
71	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.31 ha	0 ha	71	
72	利用者		水稻	0.27 ha	0 ha	水稻	0.31 ha	0 ha	72	
73	利用者		水稻	0.41 ha	0 ha	水稻	0.56 ha	0 ha	73	
74	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.24 ha	0 ha	74	
75	利用者		水稻	0.15 ha	0 ha	水稻	1.15 ha	0 ha	75	
76	利用者		水稻	0.35 ha	0 ha	水稻	0.32 ha	0 ha	76	
77	利用者		水稻	0.65 ha	0 ha	水稻	0.71 ha	0 ha	77	
78	利用者		水稻	1.17 ha	0 ha	水稻	1.07 ha	0 ha	78	
79	利用者		水稻	0 ha	0 ha	水稻	0.13 ha	0 ha	79	
80	認農		水稻、施設野菜、露地野菜	0.19 ha	0 ha	水稻、施設野菜、露地野菜	0.19 ha	0 ha	80	
81	利用者		水稻	0.93 ha	0 ha	水稻	0.49 ha	0 ha	81	
82	利用者		水稻	0.32 ha	0 ha	水稻	0.32 ha	0 ha	82	

武田堰B 目標地図 全体

凡例



：枠内 地域計画検討範囲

武田堰A地区
範囲

